

さんりんしゃ 三輪車

【学校教育目標】 自らの可能性を拓く子供の育成



ニッキー

八千代市立新木戸小学校

《校長室だより》

発行：校長 寺田 好江

令和2年度 第 2号

令和2年 6月2日

令和2年度入学式 6月1日(月)

時折霧雨が降る1日ではありましたが、ようやく令和2年度の入学式を行うことができました。新1年生は男子64名、女子74名の合計138名です。9時から2組と3組の式を行い、10時半から1組と手つなぎ学級、4組の式を行いました。

どのクラスの子供たちも、少し緊張気味ではありましたが、しっかり話を聞いている姿に感心しました。

校長式辞では、「たった一つしかない『いのち』を守る勉強を頑張りましょう。」と話しました。新型コロナウイルス感染症の拡大防止はもちろん、交通事故や不審者対応など、1年生を取り巻く危険なことから、自分の命を自分で守れる子になる為に学校生活の色々な場面で「いのちを守る勉強」に取り組んでまいります。

子供たちは、御家庭で「しつけ・認めて」いただき、学校で「教え・伸ばし」地域で「見守って」いただいて将来に役立つ『生きて働く力』が培われます。学校と家庭、そして地域の皆様方がともに手を携えてこそ、素晴らしい新木戸小学校になっていくと思っております。

御理解・御協力よろしくお願ひいたします。



6月1日「新しい学校教育」の始まりです!

2年生から6年生までは、午前と午後に分かれて分散登校が始まりました。報道等で「学校再開」という言葉がたくさん使われていますが、私たち教職員は、「再開」だとは思っていません。今日から未知の「新しい教育」が始まるという覚悟です。学校が午後から始まること、児童が施錠をして登校すること等、今まで考えられなかった状態で授業が始まりました。3か月という長い家庭での生活も、今まで経験したことがありません。今、大切なことは、計画的に授業を進めていくことはもちろん、一人一人の新学期に向かい合うことだと思っています。今週末から来週にかけて、児童にも保護者の皆様にも、アンケートを実施する予定です。御協力をお願いいたします。

